



## 自律した学習者へ

新学期から二ヶ月がたちました。子どもたちの様子を見てみると、生活のルーティーンが確立されてきた時期になります。だからこそ何事にも自分で考え、自分で決めて、自分で動き出すチャンスが増える時期でもあります。先日の5年生の林間学校では、一人一人が自分の役割を自覚し、何がしたいか目標をしっかりとって取り組んでいる子がたくさんいました。私たち大人が手を貸したり、指示してしまうのは簡単です。でも、「どうしたらいいか考えてごらん。」と少し考える時間を与えることで、子どもたちは「自律した学習者」に育つのではないかと思います。そして「失敗しても大丈夫だよ。」と見守る姿勢が、安心して何事にも挑戦できる気持ちを育てるのです。「自立」は経済的・生活面での独立を表しますが「自律」は内面的な自己成長を促す重要な要素であり、判断と行動が伴います。群馬県では「自律した学習者」を育成することを目標にしています。どうしたら子どもたちが「自律した学習者」になれるかをご家庭でも話し合ってみてください。

### 《学校の様子から》



3年生リコーダー教室

東京リコーダー協会の方をお迎えして3年生を対象としたリコーダー教室が開催されました。リコーダーの素晴らしい演奏や指使いのコツを教えてくださいました。



4年生エコムーブ号教室

エコムーブ号は、環境に関する教材がたくさん搭載されている移動環境学習車です。今回は水の汚れと温暖化の2本立ての学習でした。自分達ができることを子どもたちは考えていました。



5年生 林間学校

5月26日・27日の2日間、東毛少年自然の家で林間学校を実施しました。山でのポスト探しやキャンプファイヤー、ピザ作りに仲間と協力して取り組み大きく成長できました。

### 【傘立ての寄贈】

株式会社日本キャンパック様より、老朽化した傘立ての代わりに、全校分の傘立てを寄贈していただきました。一人一人の傘を入れる場所が決まっておし、整理がしやすくなっています。6年生の代表児童が「大切に使用させていただきます。ありがとうございました。」と感謝の気持ちを述べることができました。



寄贈 (株) 日本キャンパック